



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月30日

上場会社名 理想科学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6413 URL <https://www.riso.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 羽山 明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 池嶋 昭一 TEL 03-5441-6611

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	19,444	15.8	1,919	112.8	2,493	97.4	1,740	66.1
2024年3月期第1四半期	16,787	△2.7	902	△33.5	1,263	△24.2	1,048	△11.0

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 3,021百万円 (38.7%) 2024年3月期第1四半期 2,178百万円 (△13.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	53.07	-
2024年3月期第1四半期	31.38	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	89,133	66,129	74.2
2024年3月期	88,628	66,893	75.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 66,129百万円 2024年3月期 66,893百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	100.00	100.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	0.00	-	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	37,200	6.8	2,200	19.5	2,800	19.5	1,900	1.6	58.02
通期	78,600	5.4	5,600	6.5	6,100	△1.7	4,300	△11.0	131.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	36,000,000株	2024年3月期	36,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	3,306,938株	2024年3月期	3,150,398株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	32,803,210株	2024年3月期1Q	33,401,617株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、2025年3月期を最終年度とした第八次中期経営計画（RISO Vision 25）を策定し、『インクジェット事業を拡大するとともに顧客志向に基づく販売企画体制を構築する』を中期的な経営目標に掲げて運営しております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、前年同期と比べ増収増益となりました。

為替が前年同期に比べ円安に推移したことと、印刷機器事業の日本における一時的な前倒し需要によるものです。これらの影響を除くと、当第1四半期は概ね前年同期並みの結果となりました。

売上高は194億4千4百万円（前年同期比15.8%増）、営業利益は19億1千9百万円（同112.8%増）、経常利益は為替差益を計上したことなどから24億9千3百万円（同97.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億4千万円（同66.1%増）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル155.88円（前年同期比18.51円の円安）、1ユーロ167.88円（同18.41円の円安）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

#### ・印刷機器事業

当社グループは、印刷機器事業として、高速インクジェットプリンター「オルフィス」を主としたインクジェット事業とデジタル印刷機「リソグラフ」を主とした孔版事業を行っております。

印刷機器事業は、当第1四半期連結累計期間において、売上高は189億6千2百万円（前年同期比15.9%増）、セグメント利益は18億2千4百万円（同142.2%増）と前年同期と比べ増収増益となりました。日本では、前年同期は消耗品の価格改定に伴う前倒し需要の反動により販売が減少しましたが、当第1四半期はその影響はありません。また、2024年6月からの本体製品の価格改定に伴う前倒し需要も加わり、売上が前年同期を上回りました。海外では、販売が堅調に推移したことに加え為替の円安影響もあり、売上が前年同期を上回りました。日本での前倒し需要や為替の影響を除くと、当第1四半期は概ね前年同期並みの結果となりました。

日本、海外ともにインクジェット事業及び孔版事業の売上が前年同期を上回りました。日本の売上高は93億3百万円（同18.9%増）、米州の売上高は15億3千3百万円（同18.0%増）、欧州の売上高は45億1千3百万円（同10.1%増）、アジアの売上高は36億1千2百万円（同15.2%増）となりました。

#### ・不動産事業

当社グループは、不動産事業として、ビルの賃貸等を行っております。

不動産事業の売上高は、2億6千9百万円（前年同期比0.5%増）、セグメント利益は1億8千7百万円（同2.8%減）となりました。

#### ・その他

当社グループは、上記の報告セグメントの他、プリントクリエイト事業、デジタルコミュニケーション事業及びアプリケーションソフトウェア事業等を行っております。

その他の売上高は、2億1千3百万円（前年同期比32.4%増）、セグメント損失は9千2百万円（前年同期は4千4百万円のセグメント損失）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

総資産は5億5百万円増加し891億3千3百万円となりました。また、純資産は7億6千3百万円減少し661億2千9百万円となりました。

主な増減内容は、資産の部では、現金及び預金8億6千1百万円、商品及び製品7億3千4百万円がそれぞれ増加し、受取手形及び売掛金14億2千8百万円が減少しました。負債の部では、短期借入金13億8百万円、流動負債のその他12億4千3百万円がそれぞれ増加し、賞与引当金7億9千7百万円が減少しました。純資産の部では、利益剰余金15億4千4百万円が減少し、為替換算調整勘定10億6千万円が増加しました。

この結果、自己資本比率は1.3ポイント減少し74.2%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年5月9日に公表した業績予想を上回る見通しであることから、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日（2024年7月30日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,812	21,674
受取手形及び売掛金	13,999	12,570
有価証券	676	174
商品及び製品	7,848	8,582
仕掛品	828	816
原材料及び貯蔵品	2,485	2,433
その他	2,840	3,361
貸倒引当金	△208	△208
流動資産合計	49,283	49,404
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,280	23,433
減価償却累計額	△16,271	△16,472
建物及び構築物 (純額)	7,008	6,960
機械装置及び運搬具	7,042	7,179
減価償却累計額	△6,395	△6,516
機械装置及び運搬具 (純額)	647	663
工具、器具及び備品	13,419	13,548
減価償却累計額	△12,889	△12,943
工具、器具及び備品 (純額)	529	604
土地	17,725	17,738
リース資産	295	248
減価償却累計額	△147	△113
リース資産 (純額)	147	135
建設仮勘定	6	40
その他	9,512	9,630
減価償却累計額	△7,577	△7,633
その他 (純額)	1,935	1,997
有形固定資産合計	28,000	28,140
無形固定資産		
ソフトウェア	1,125	1,125
その他	107	388
無形固定資産合計	1,232	1,514
投資その他の資産		
投資有価証券	3,520	3,938
長期貸付金	11	11
繰延税金資産	1,015	622
退職給付に係る資産	2,039	2,038
その他	3,534	3,475
貸倒引当金	△9	△12
投資その他の資産合計	10,112	10,074
固定資産合計	39,345	39,729
資産合計	88,628	89,133

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,254	9,048
短期借入金	15	1,324
1年内返済予定の長期借入金	1	1
未払法人税等	834	622
賞与引当金	1,766	969
役員賞与引当金	49	18
製品保証引当金	17	21
その他	8,029	9,272
流動負債合計	19,966	21,278
固定負債		
長期借入金	8	8
繰延税金負債	34	36
退職給付に係る負債	729	773
その他	995	907
固定負債合計	1,769	1,726
負債合計	21,735	23,004
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	37,410	35,866
自己株式	△5,815	△6,315
株主資本合計	60,489	58,445
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,709	1,998
為替換算調整勘定	3,108	4,169
退職給付に係る調整累計額	1,585	1,516
その他の包括利益累計額合計	6,403	7,684
純資産合計	66,893	66,129
負債純資産合計	88,628	89,133

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	16,787	19,444
売上原価	6,938	8,042
売上総利益	9,848	11,402
販売費及び一般管理費	8,946	9,482
営業利益	902	1,919
営業外収益		
受取利息	26	51
受取配当金	44	55
為替差益	234	422
その他	70	64
営業外収益合計	375	593
営業外費用		
支払利息	2	1
固定資産除却損	3	5
その他	8	12
営業外費用合計	14	19
経常利益	1,263	2,493
特別利益		
退職給付制度改定益	432	—
特別利益合計	432	—
税金等調整前四半期純利益	1,695	2,493
法人税等	647	752
四半期純利益	1,048	1,740
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,048	1,740

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	1,048	1,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	269	289
為替換算調整勘定	999	1,060
退職給付に係る調整額	△139	△69
その他の包括利益合計	1,130	1,280
四半期包括利益	2,178	3,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,178	3,021
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	調整額	合計
	印刷機器事業	不動産事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	16,359	267	16,626	160	—	16,787
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	—	△0	—
計	16,359	267	16,626	160	△0	16,787
セグメント利益又は損失(△)	753	193	946	△44	—	902

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントクリエイト事業及びデジタルコミュニケーション事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	調整額	合計
	印刷機器事業	不動産事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	18,962	269	19,231	213	—	19,444
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	—	△0	—
計	18,962	269	19,231	213	△0	19,444
セグメント利益又は損失(△)	1,824	187	2,012	△92	—	1,919

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントクリエイト事業、デジタルコミュニケーション事業及びアプリケーションソフトウェア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第1四半期連結累計期間において自己株式の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が499百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が6,315百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	579百万円	624百万円